

2015年2月20日(金)–2月21日(土) 会場: 東洋大学 白山キャンパス

JaSST'15 Tokyo



ソフトウェアテストシンポジウム 2015 東京

JaSST'15 Tokyo : Japan Symposium on Software Testing in Tokyo 2015



## クロージングパネル

これからの時代、

テストエンジニアとデベロッパーとの**幸せ**な関係

### パネリスト:

Michael Bolton (DevelopSense)

平鍋 健児 (エンジビジョン)

松木 晋祐 (ACCESS)

八田 博和 (サイバーコネクトツー)

### モデレータ:

野中 誠 (東洋大学)



# セッション概要

技術革新は加速度的に変化を遂げています。

それにともない、デベロッパー、テストエンジニアには、より多様性とスピードが求められてきています。

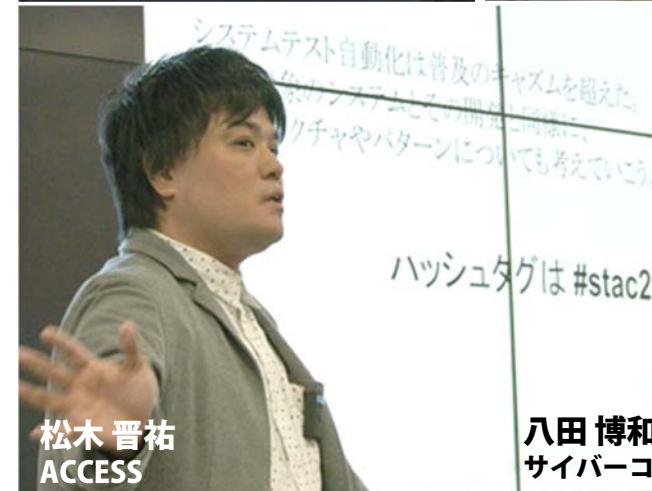
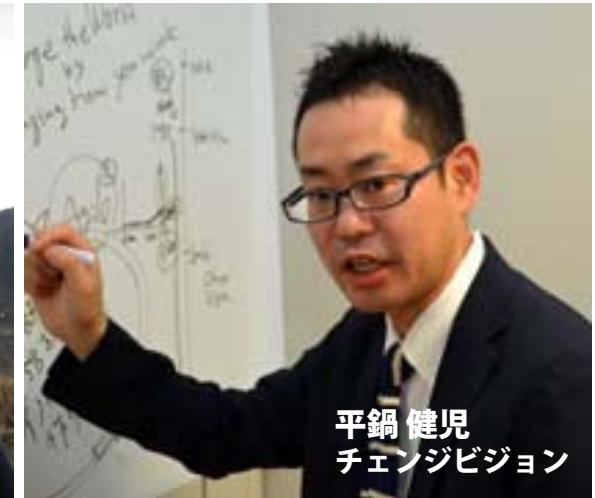
そのような激変の時代へ対応するため、テストエンジニアとデベロッパーは、これまで以上に強固な協力関係を築く必要に迫られています。

このセッションでは、デベロッパー、テストエンジニア、お互いの立場から、

これからの中、何が求められているのか、  
どのような関係づくりが必要なのかについて  
討論してゆきます。

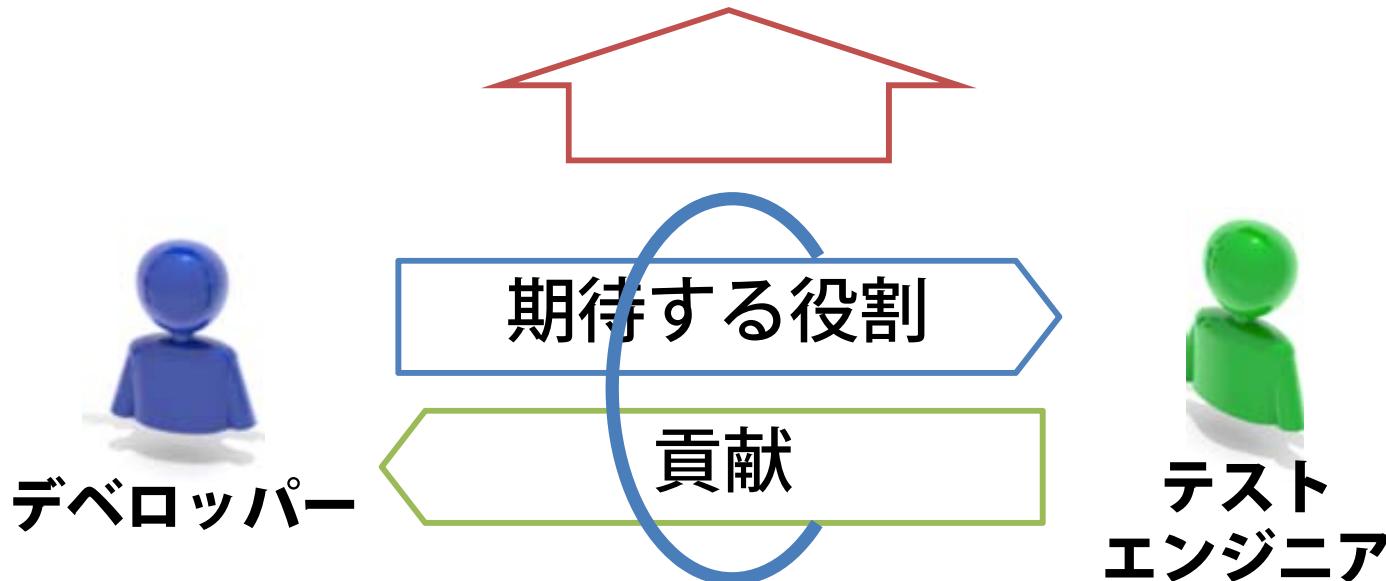
# クロージングパネル

## これからの時代、 テストエンジニアとデベロッパとの**幸せ**な関係



# テストエンジニアとデベロッパーとの**幸せ**な関係

## お客様への**価値**



- 相互補完
- 信頼関係

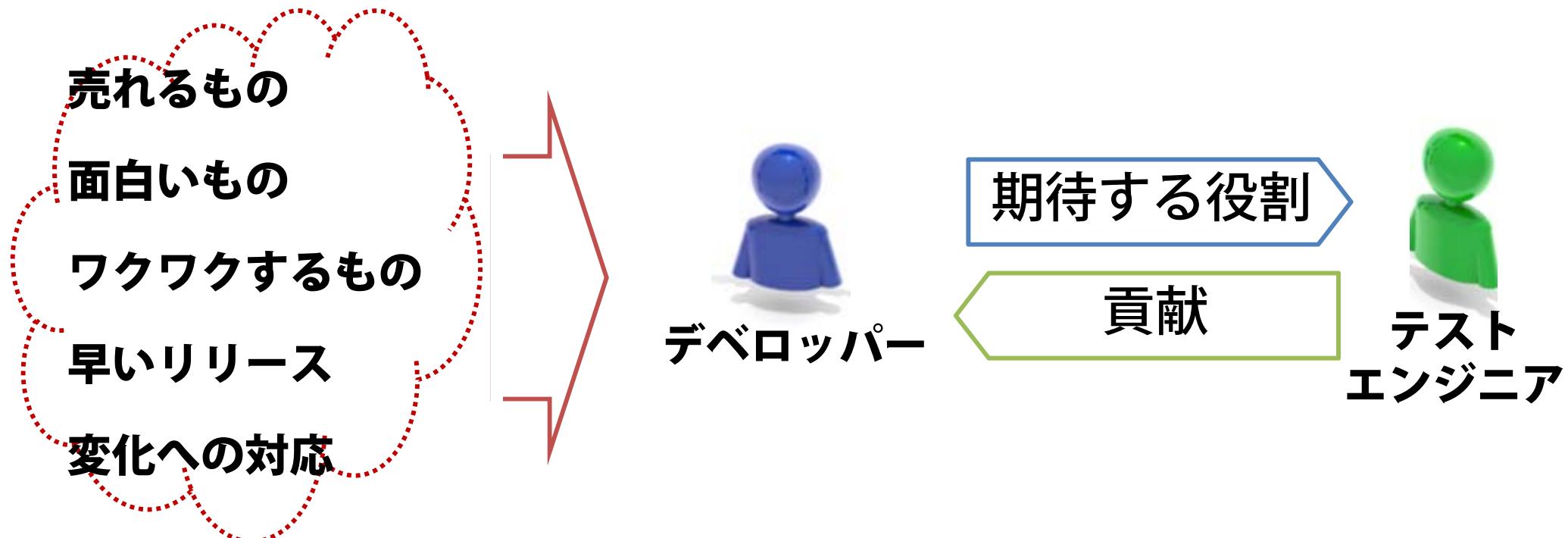
デベロッパーとテストエンジニアが**相互補完**し、  
**互いに信頼**し、お客様に**価値**を提供できる関係

# テストエンジニアとデベロッパーとの幸せな関係 これまでの状況の振り返り



「幸せな関係」は、どのように変わってきたのか？  
「幸せな関係」を築くために必要なことは？

# テストエンジニアとデベロッパーとの**幸せな関係** これからに向けて



「求められる**価値**」に対応した「**幸せな関係**」を築くために、

- ・ テストエンジニアにはどのような貢献が求められるか
- ・ デベロッパーにはどのような役割が求められるか
- ・ それは、エンジニア個人で対応しきれるのか